



市民病院

# ハナちゃん通信

問合せ  
市民病院管理課  
☎(48)5050

## 全国糖尿病週間にあわせてイベントを開催します

11月14日は「世界糖尿病デー」です。糖尿病が原因で亡くなる人を少しでも減らそうと、病気の予防や治療継続を呼びかけるキャンペーンが世界中で行われます。キャンペーンでは、一致団結して糖尿病と闘おうという意味を込め、青い円（ブルーサークル）をシンボルマークとして用い、シンボルカラーの青色で歴史的な建造物をライトアップする取り組みもされています。例年、名古屋城や大阪城などがライトアップされています。



日本では、11月14日を含む1週間を「全国糖尿病週間」とし、各地で講演会や健康相談などが行われます。

市民病院でも11月14日(火)にイベントを開催します。毎年恒例の血糖測定はじめ、ラジオ体操やポールウォーキング体験など体を動かすコーナーや、動脈硬化の程度がわかる検査などを企画しています。また、糖尿病関連グッズがもらえるスタンプラリーも開催します。

今年は医師によるミニ講演会も計画しています。参加は無料で予約も必要ありませんので、皆さんお誘い合わせのうえ、気軽に参加してください。

### 全国糖尿病週間関連行事

とき 11月14日(火) 9時～13時  
ところ 市民病院

## 文化財展

### 北海道由仁町青年友好都市提携30周年

## 北海道開拓と加藤平五郎

問合せ 藤井達吉現代美術館内文化財課 ☎(48)6602

新川出身の加藤平五郎が、厳しい自然環境のなかで北海道開拓を実現していった足跡を、手紙や日記、写真などで紹介します。

とき 11月11日(土)～26日(日) 9時～21時  
ところ 文化会館

平五郎は、明治28年由仁村の原野に人を集め開拓をすすめ「三川」をつくりました。開拓の苦しさには負けまいと、ふるさと「三河」の家康の遺訓「人の一生は重荷を負って遠き道を行くが如し急ぐべからず」を、日夜声に出して唱えたといわれています。そして晩年には、家康にゆかりがあるとされる阿弥陀如来像を譲り受け、屋敷に「葵堂」というお堂を建てて大切にまつりました。(由仁町J R室蘭線三川駅)



△平五郎が開設運動をした三川停車場 (由仁町J R室蘭線三川駅)

平五郎が亡くなって43年後の昭和43年に北海道を十勝沖地震が襲いました。葵堂の阿弥陀如来像は地震のため倒れ大きく破損しました。跡継ぎの加藤磯一氏は、奈良国立博物館のあつ旋で同館指定仏師生島喜齊氏に依頼し、昭和45年修復されました。

この修復のおり、阿弥陀如来像の胎内から、三河松平家3代、松平信光、さらに徳川家康の祈願文が発見されました。文化財展では、現在託されている加藤家の阿弥陀如来像についても紹介します。



△平五郎の三川開墾護持仏 (パネル展示、個人蔵・奈良国立博物館寄託)